

令和3年9月11日

わかば会に関係する全ての皆様へ

わかば会法人本部長 白木 伸也

新型コロナウイルス感染症対策に関する法人としての姿勢

これまで、「利用者と職員、そして利用者と職員の大切な人たちを守るために。」をスローガンに、法人内において様々な対策を行ってきました。そのような状況でも、決して他人を思いやる心を失わないでいる事、これがわかば会の職員に求められる姿勢であり、法人内の職員にて共有してきました。

感染するリスクは高まり、いつだれが感染してもおかしくない状況です。職員や利用者、関係者に感染者が出たときは、わかば会が新型コロナウイルスに試される時です。そのような時、私たちわかば会は以下のような対応が出来る法人であり職員集団でありたいと思います。

- (1) 誰がかかったのか、詮索しません。
誰が感染しても、わかば会の仲間です。早い回復を願いましょう。
- (2) 感染した人を非難・中傷しません。
どれだけ注意しても感染することは十分考えられます。
その人の責任ではありません。
- (3) 感染し罹患した人を温かく迎え入れましょう。
感染者が治癒後、わかば会の職員・利用者で良かった、わかば会と関係して良かった思ってもらえるような温かみのある対応が出来る環境を作ります。